

<b>講座 仙北キャンパス「北浦ふるさと眺望」</b>				会場：仙北市角館交流センター（1-6を除く） 〒014-0368 仙北市角館町中菅沢 77-30
古くから“北浦”と呼び称された現在の仙北市域の魅力を経由し、歴史や文化、自然などから再認識する講座です。				
【定員 50 名程度】 1-5 移動学習はバス定員により、全受講お申し込みの方を優先して40名で締め切ります。				
7月27日 (土)	1-1	10:15～11:45	田沢湖と文学 ～文学の舞台としての田沢湖～	秋田県立大学総合科学教育研究センター 教授 高橋 秀晴 氏
	1-2	13:00～14:30	戊辰戦争角館戦	仙北市文化財保護審議会 副会長 藤原 芳夫 氏
8月31日 (土)	1-3	10:00～11:30	佐竹北家日記を紐解く	前秋田県生涯学習センター所長 金森 正也 氏
	1-4	13:00～14:30	佐藤貞子と秋田おぼこ ～稀代の歌手・民謡界の女王と仙北の風土～	たざわこ芸術村民族芸術研究所 所長 小田島 清朗 氏
9月28日 (土) ※別会場	1-5	10:00～11:30	☎【バス移動学習】北浦ちよつと旅 ～内陸線・田沢湖・湯分校～	北浦史談会 会長 平岡 三郎 氏
	1-6	13:00～14:30	田沢が生んだ直木賞作家 千葉治平 ～「藤根を揺る人々」を中心にして～	美の国アクティブカレッジ シニアコーディネーター 北条 常久
※9/28(土)は、1-6だけお申し込みの場合は現地に集合していただきます。 1-6会場：「思い出の湯分校」〒014-1203 仙北市田沢湖湯字一の渡 226				

「ぐるっと北浦」をテーマに、様々な角度から仙北地域の魅力について学ぶ地域キャンパスです。ここでは、第1回と第2回の講座の様子について報告します。

7月27日（土）に、仙北キャンパス「北浦ふるさと眺望」が仙北市角館交流センターを会場にスタートしました。

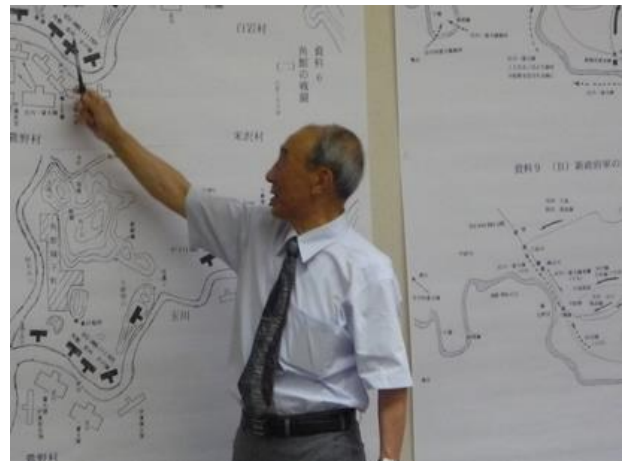
午前には秋田県立大学の高橋秀晴教授を講師に、「田沢湖と文学～文学の舞台としての田沢湖～」というテーマで講座が行われました。その中で高橋教授は『田沢湖物語』を題材に、最近話題になっている幻の魚「クニマス」にも触れながら辰子伝説について話されました。伝説の中で登場する「キノシリマス（木の尻鱒）」が、クニマスであることは、地元の受講者でも知っている人は少なく、高橋教授は意外そうな様子でした。また、高橋教授は『桃太郎』や『浦島太郎』といった昔話にも触れ、独自の切り口から物語を読み解き、受講者の関心を誘っていました。

午後は、かくのだて歴史案内人組合の戸沢嗣郎氏を講師に、「角館の戊辰戦争」と題する講座が行われました。戸沢氏が用意した資料は、見ているだけでも当時の歴史を垣間見ることができそうなほど多種多様でした。戸沢氏は壁に貼られた地図を指しながら戊辰戦争の経緯と角館戦でのエピソードについて、ユーモアを交えて話され、受講者は、まるで講談のような戸沢氏の語り口にぐんぐん引き込まれていきました。（講師が、藤原氏から戸沢氏に変更になりました。）

両講座に対して受講者からは「辰子伝説と他の昔話との類似点が面白かった」「幼い頃に聞いていた戊辰戦争の話がより具体的にわかった」といった感想が寄せられました。



高橋教授による講座の様子



地図をもとに戊辰戦争について語る戸沢氏